

令和7年度「教育行政リーダー・ダイアログ(近畿版)」実施要項

1 目 的

中央教育審議会答申(令和4年12月19日)は、子供たちの学習観の転換には、教師自身の研修観の転換が不可欠であると提言しています。

当機構(NITS)は、「研修観の転換」を通じて「令和の日本型学校教育」の実現を図るため、研修担当者が研修の在り方を問い続けることを支援し、その実践から得られた知見を共有・交流する、「学び合いの場」を創出します。これにより、研修担当者の教職員の学びに対する視野を広げ、持続的な研修の質の向上を図るとともに、このような「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織(教育センター、教職大学院、学校等)の中で形成され、つながることで、「学び合いのコミュニティ」が全国に広がっていくことを目指しています。

「教育行政リーダー・ダイアログ(近畿版)」は、近畿地域の教育行政リーダーが、自身の経験の省察をもとに対話することを通じて、リーダー相互の関係性の深まりや取組の共有が図られ、地方教育行政の発展が促されることを期待するとともに、近畿地域の教育行政リーダーに、「研修観の転換」に向けた動きが重層的に進展することをねらうものです。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 協 力 立命館大学大学院教職研究科、NITS 立命館大学センター

4 開催場所 立命館大学朱雀キャンパス(〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1)

5 日 時 令和8年2月5日(木) 13:00～16:00

6 実施方法 対面のみ

7 参加者

(1) 参加者数

40名程度

(2) 参加資格

近畿地域(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)における各教育委員会、教育事務所及び教育センターの教育行政リーダー(教育長、次長、部長、課長、所長等)

(3) 参加者の決定

応募状況を踏まえ、参加者数を調整し、参加決定者に対して決定通知を送付します。

8 研修内容（予定）

12:30	13:00	13:15	13:30	14:00	14:15	14:30	15:40	15:55
受付	イン トロ ダク ショ ン	前半 チェ ック イン	グループセッ ション（内 省・対話） 「これまでの 経験、学びの 省察」	休憩	後半 チェ ック イン	個人および グループセ ッション （内省・対 話）「これ からの展開 を探る」	個人セッシ ョン （これから の展開を綴 る）	諸連 絡等

9 申込手続・申込期限

下記の Google Forms により申し込みを行ってください。

Google Forms URL : <https://forms.gle/A35gzw9HK9nmVn7g6>

申込期限は、令和 8 年 1 月 9 日(金)とします。

<申込用二次元コード>



10 事前課題

参加者決定時にご連絡します。

11 その他

- (1) 本研修は、NITS が、令和 6 年 12 月に委嘱した NITS フェロー（近畿地域：東、清川）（別紙参照）とともに開催します。
- (2) 本研修プログラムの参加に際し、特別な配慮(障害、持病等による)が必要な場合には、事前に教職員支援機構にご相談ください。



(別紙)

NITS フェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）について

中央教育審議会答申（令和4年12月19日）は、子供たちの学習観の転換には、教師自身の研修観の転換が不可欠であると提言しています。その一つの取組として教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中でコミュニティが形成され、つながっていくことで、全国的な「学び合いのコミュニティ」が形作られていくことを目指しています。

この取組を推進していくために、NITS ではNITS フェローを委嘱しました。NITS フェローは、各地で教職員研修について継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

独立行政法人教職員支援機構 NITS フェロー（近畿）紹介

	NITS フェロー 東 知佐子 氏
	大阪学院大学 非常勤講師（元大阪府立吹田東高等学校 校長）
	（株）ベネッセコーポレーションで編集・営業・組織管理等の業務を経て、現職。
	NITS フェロー 清川 亨 氏
	福井大学大学院連合教職開発研究科 教授
	福井県内の公立中学校、高等学校教諭、福井県教育庁で指導主事等を経て、福井県立高等学校校長、福井県教育庁課長や学校教育監を経て、現職。

NITSフェローコーディネータ・ NITSフェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）

